

女子学生のタバコに対する意識

- 加濃式社会的ニコチン依存度質問票

Version 2による解析 -

栗岡成人¹⁾、吉井千春²⁾、加濃正人³⁾

1)城北病院内科

2)産業医科大学呼吸器内科

3)新中川病院内科

目的

女子学生のタバコに対する意識について、加濃式社会的ニコチン依存度質問表 (KTSND) Version 2を用いて調査・分析し、KTSNDの有用性を検討した。

対象と方法

- 対象：4年制女子大学生1449名
- 新学期の健康診断時にアンケートを実施
- KTSND Ver.2を若干改変して使用
- 有効回答1326名(1年：359名, 2年：289名, 3年：337名, 4年：331名)につき解析

タバコに関する意識調査

この調査は、みなさんのタバコに関する意識を調べるためのものです。以下の意見について、当てはまる番号を一つ選び、で囲んで下さい。

1. タバコを吸うこと自体が病気である。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
2. 喫煙には文化がある。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
3. タバコは嗜好品（しこうひん：味や刺激を楽しむ品）である。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
4. 喫煙する生活様式も尊重されてよい。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
5. 喫煙によって人生が豊かになる人もいる。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
6. タバコには効用（からだや精神に良い作用）がある。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
7. タバコにはストレスを解消する作用がある。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
8. タバコは喫煙者の頭の働きを高める。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
9. 医者はタバコの害を騒ぎすぎる。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
10. 灰皿が置かれている場所は、喫煙できる場所である。	反対	やや反対	やや賛成	賛成
11. 医師や看護師などの医療従事者はタバコを吸うべきでない。	反対	やや反対	やや賛成	賛成

あなた自身について質問します。年齢_____代 当てはまる番号にチェックをして、質問にお答え下さい。

1. 現在喫煙者である。

1日の喫煙本数は何本ですか？ _____本

朝、目覚めて最初の1本を吸うまでの時間は？ 5分以内 30分以内 1時間以内 1時間以降

何年間吸っていますか？ _____歳から _____年間

*タバコをやめることについてどう考えていますか？

1. 全く禁煙するつもりはない。
2. 禁煙に関心はあるが、今後6ヶ月以内に禁煙しようと思わない。
3. 6ヶ月以内に禁煙しようと考えているが、1ヶ月以内に禁煙する予定はない。
4. この1ヶ月以内に禁煙する予定である。

2. 以前吸っていたがやめた。

喫煙をやめてどのくらいですか？ _____年または _____月

*このまま一生タバコを吸わないと思いますか？

1. 絶対に吸うことはないと思う。
2. 多分吸わないと思う。
3. ひょっとしたら吸うかも知れない。
4. 多分吸うと思う。

3. 非喫煙者である。

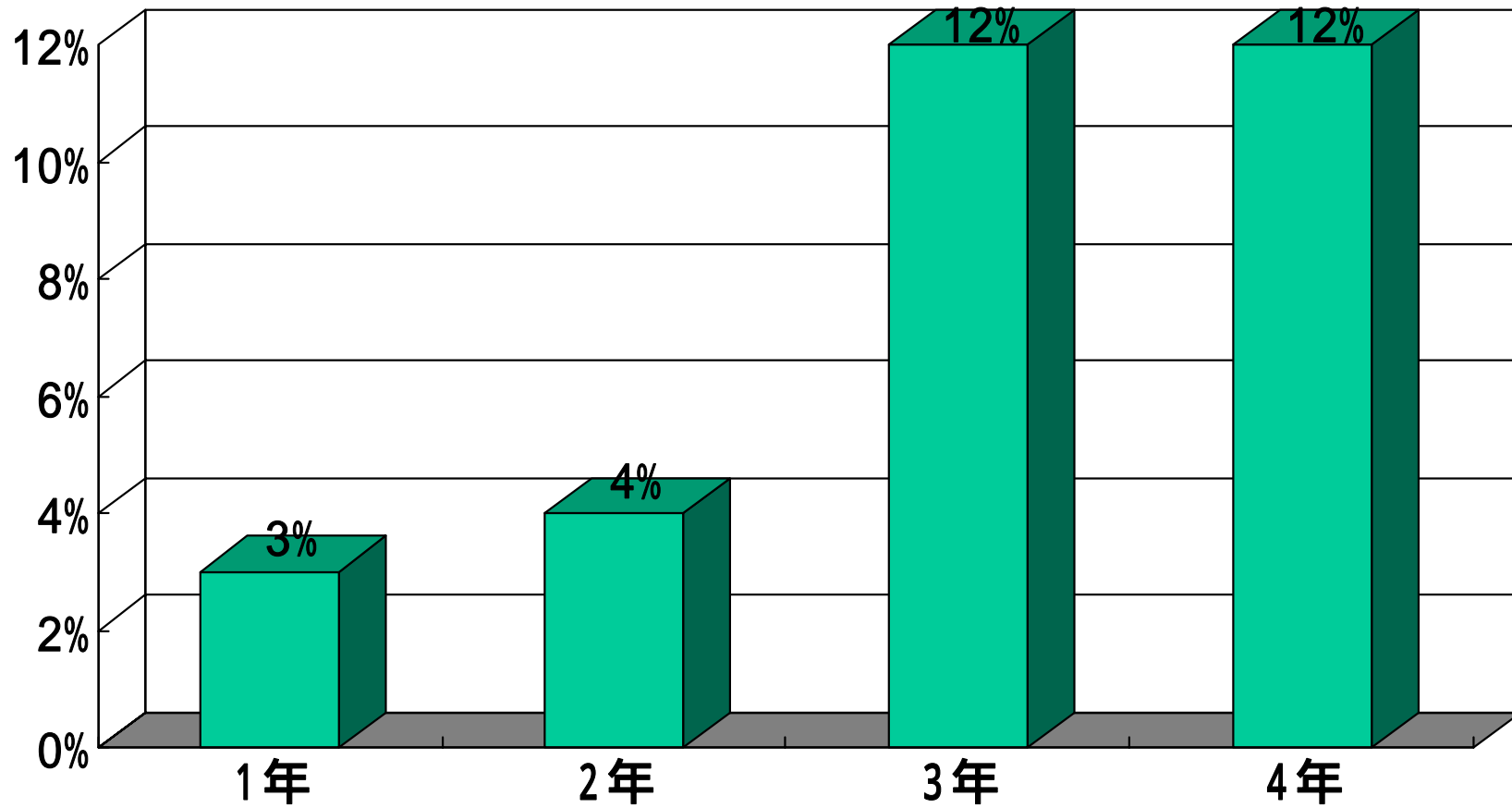
*他人のタバコの煙を吸う機会が多いですか？ はい いいえ

「はい」と答えた方に、主にどこで吸いますか？（複数回答可）

家 職場 学校 駅 車内 レストラン・食堂
バー・居酒屋 カラオケ パチンコ

その他（具体的に）

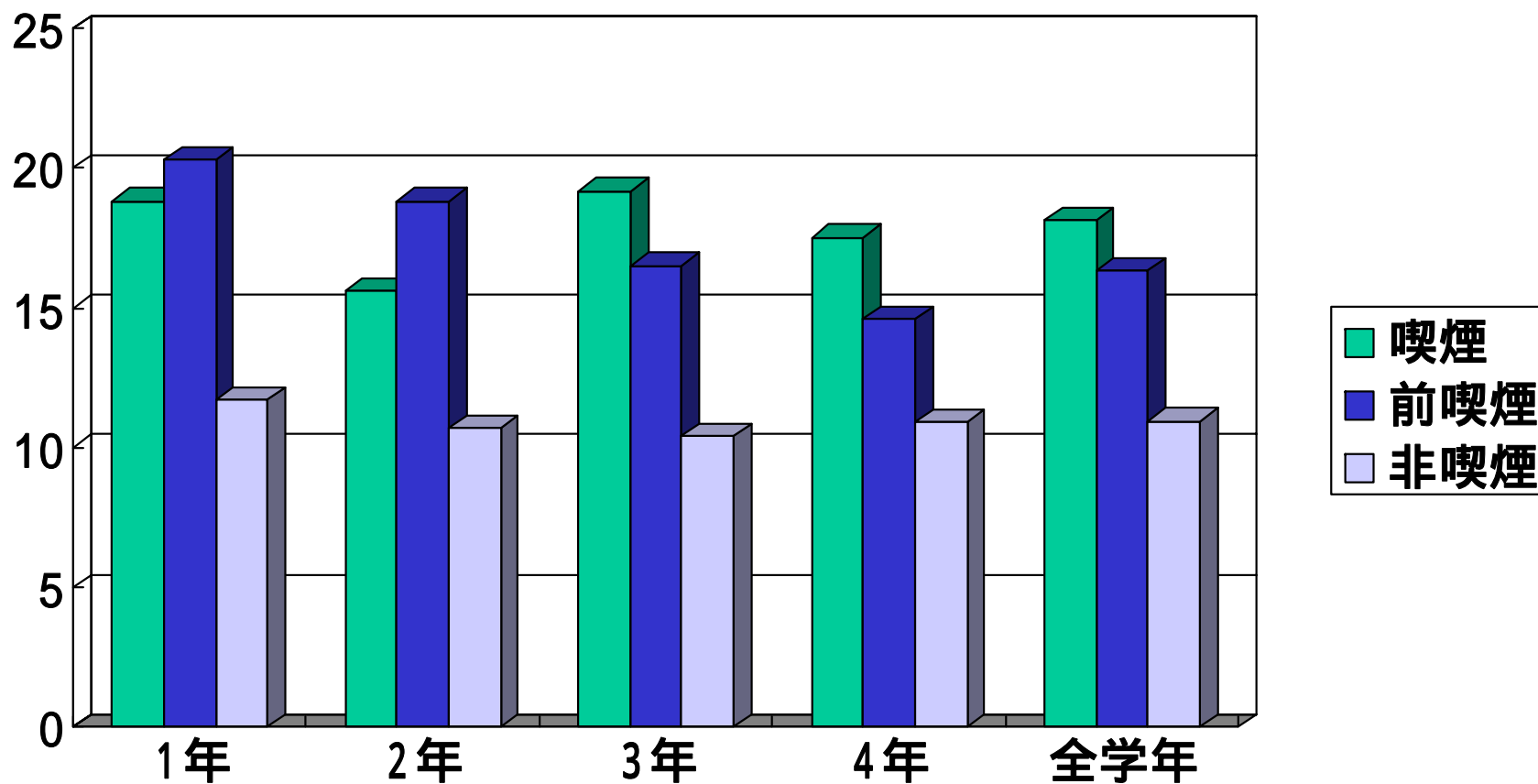
学年別喫煙率



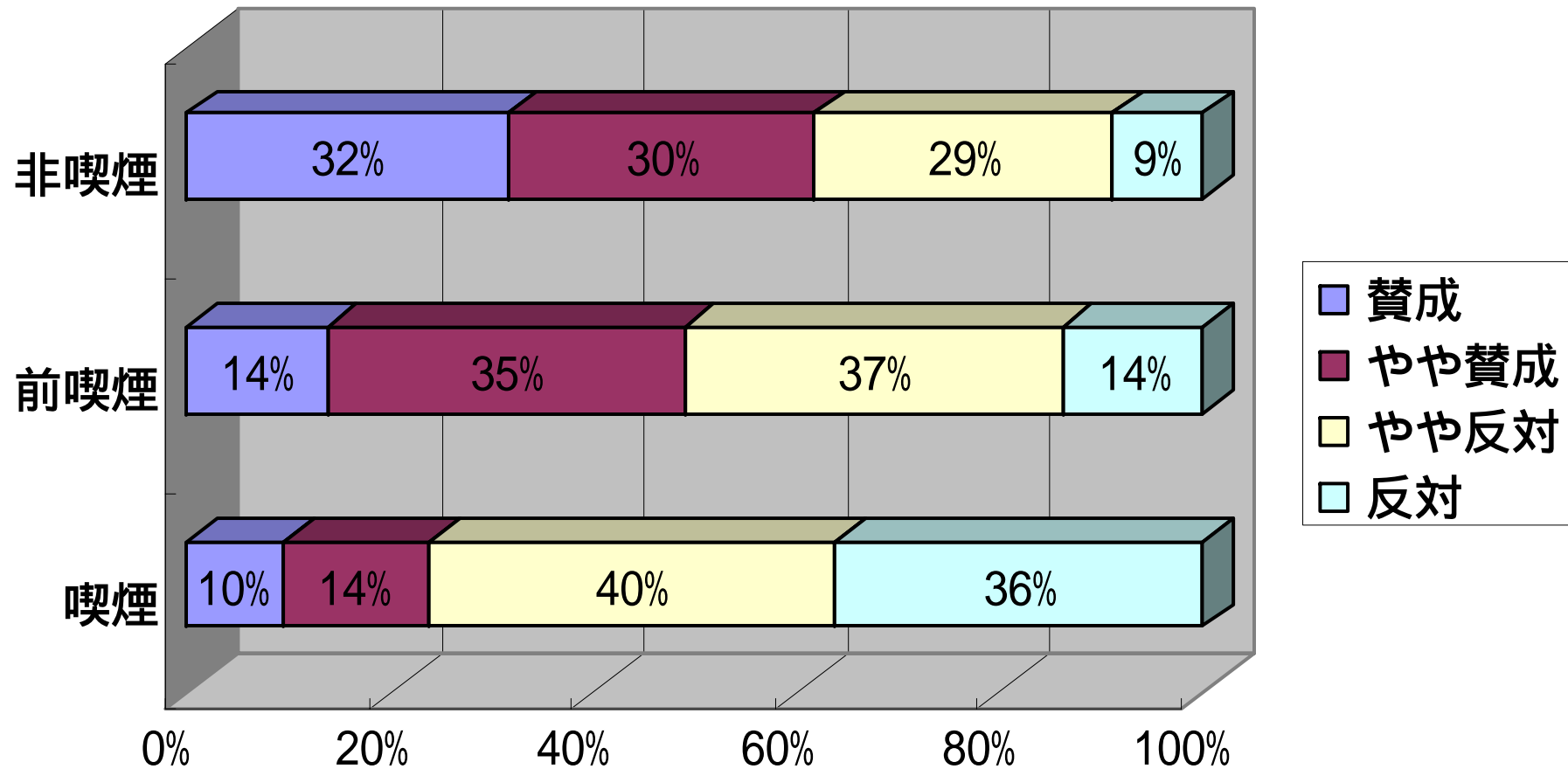
喫煙狀況別合計点数

喫煙狀況	平均値	度数	標準偏差
喫煙	18.13	105	4.368
前喫煙	16.33	51	4.906
非喫煙	10.96	1170	5.319
合計	11.73	1326	5.653

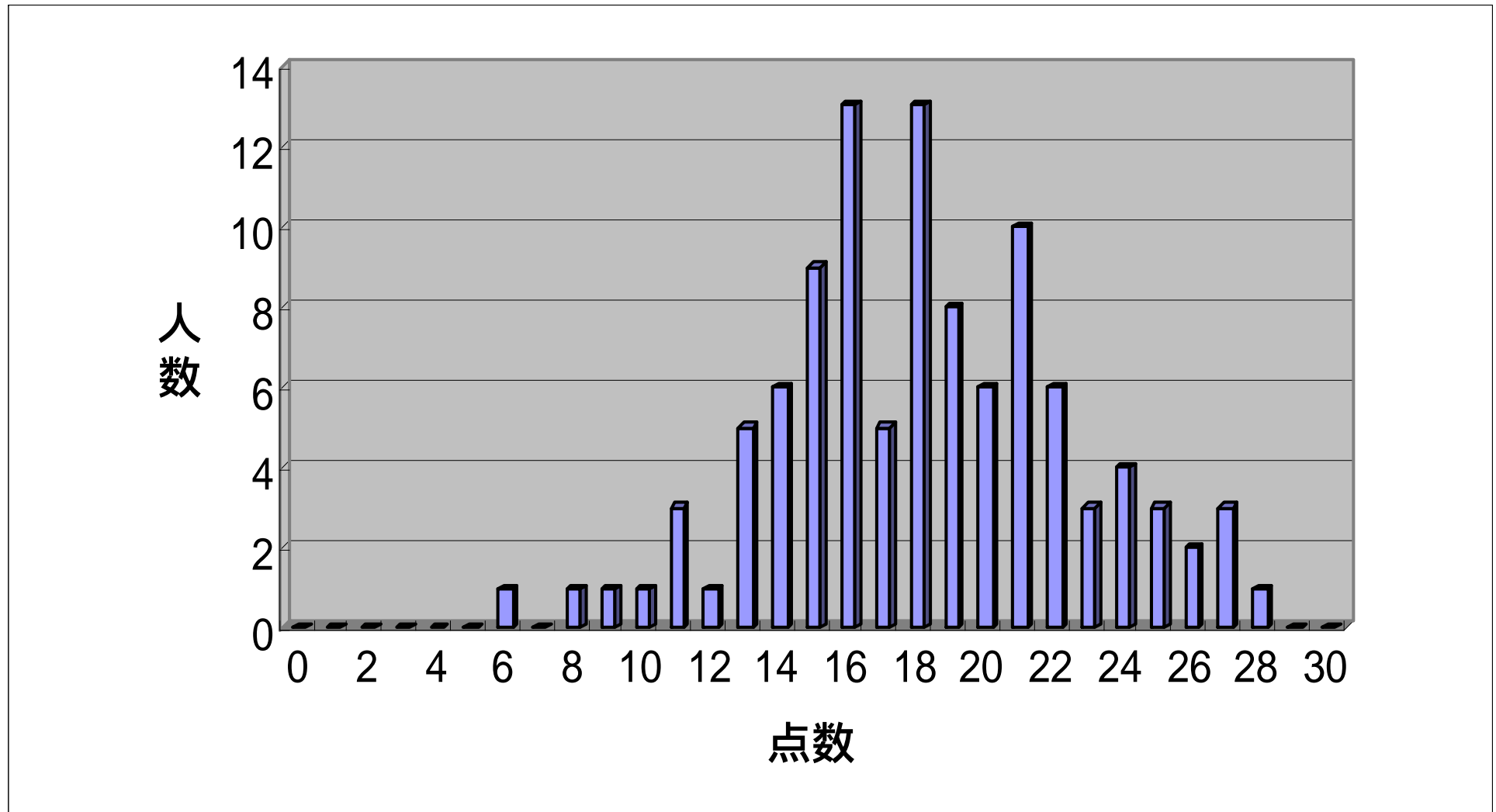
学年別・喫煙状況別平均点数



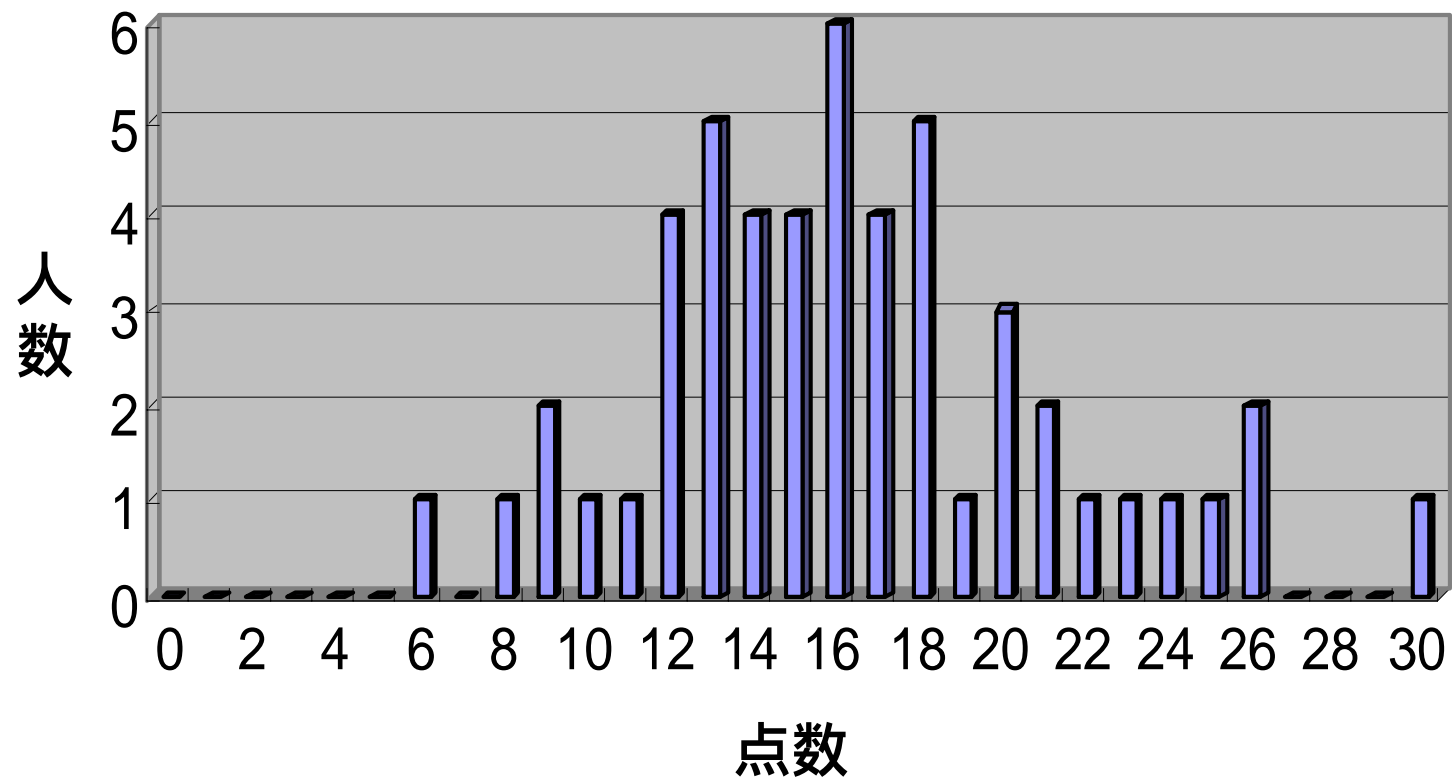
医師や看護師などの医療従事者は タバコを吸うべきでない



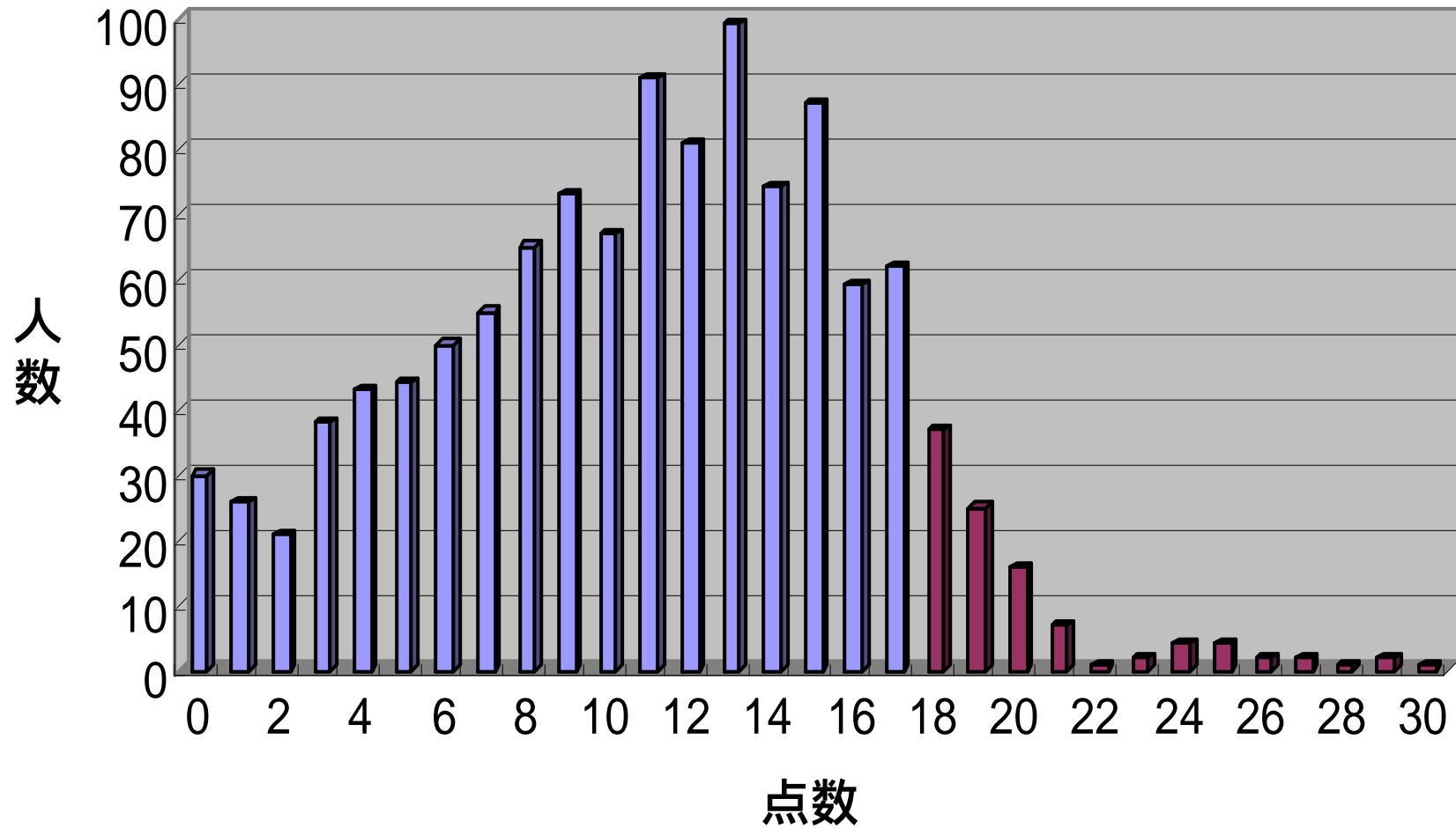
喫煙者の点数分布



前喫煙者の点数分布



非喫煙者の点数分布



2006.2.11 松山

喫煙者と高点数非喫煙者との比較

	喫煙	非喫煙 高点数	
タバコを吸うこと自体が病気である	1.96	2.1	
喫煙には文化がある	1.6	1.88	*
タバコは嗜好品である	2.1	2.37	*
喫煙する生活様式も尊重されてよい	2.1	2.06	
喫煙によって人生が豊かになる人もいる	1.69	2.24	**
タバコには効用(からだや精神に良い作用)がある	1.38	1.68	
タバコにはストレスを解消する作用がある	2.43	2.36	
タバコは喫煙者の頭の働きを高める	1.05	1.43	*
医者はタバコの害を騒ぎすぎる	1.32	1.53	*
灰皿が置かれている場所は、喫煙できる場所である	2.5	2.49	
医師や看護師などの医療従事者はタバコを吸うべきでない	2.03	1.81	

*: p < 0.05 **: p < 0.001

結 論

- KTSNDの総合点数および各項目の点数は喫煙および前喫煙群で非喫煙群に比し有意に高点数で、喫煙者の社会的心理的依存の評価に有用であった。
- 非喫煙者でも点数の高いものがあり、タバコ認容度の高いグループが存在すると思われる。
- KTSNDは非喫煙者における喫煙ハイリスクグループのスクリーニングにも有用である可能性がある。